

# キラリ



## 食う・寝る・トイレ!

「食う・寝る・トイレ」と変わった題名をつけましたが、人はこの欲求（生理的欲求）が満たされないと、「次の頑張りに向けての意欲」が引き起こされないのだそうです。

「もっと勉強が分かるようになりたい」「部活の練習を頑張るぞ!」といった欲求は、「食う・寝る・トイレ」が満たされてから、ということになります。

日々の生活の中で「**食う・寝る・トイレ!**」を実践する。まずはこれが大切です!



## チャレンジ30 ~7/16、17の期末テストに向けて~

今週末に「期末テスト範囲」が提示されました。小学生との大きな違いは「**テストの範囲が広い**」ということです。中学生には「**ものごとを計画的に進めて行く力**」が必要です。**計画的に勉強**を進めていかなければ、満足できる結果を残すことはできないでしょう。

1年生では「チャレンジ30」と称してテスト前まで（約2週間）に30時間以上勉強出来るような計画を立てさせます。来週には計画を立て、スタートさせる予定です。

成功するかは「**よい準備ができたかどうか**」でそのほとんどが決まっています。「勉強時間30時間以上」を目指して頑張ってみましょう。



## 6月29日(月)~7月3日(金)の予定

◇「**時差登校**」→登校時間が変更になります。

1年生もだいぶ登校になれてきたようです。登校時間を10分遅らせませす。**しっかり朝ご飯を食べて、トイレに入って、スッキリとした気分**で登校しましょう。

★1年の登校時間の目安→7:50~8:00 (早く登校しすぎないで下さい。)

◇「**普通授業**」「**通常の給食**」で行います。「**体験入部**」「**身体計測**」があります。

	29日(月)	30日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)
朝	時差登校	時差登校	時差登校	時差登校	時差登校
	読書	読書	読書	読書	読書
1校時	月①	火①	水①	木①	金①
2校時	月②	火②	水②	木②	金②
3校時	月③	火③	水③	木③	金③
4校時	月④	火④	水④	木④	金④
5校時	補充/学活	火⑤	水⑤	木⑤	補充/木①
6校時		火⑥	水⑥	木⑥	総合
	体育着登校 1組身体計測 部活なし 完全下校15:15	体育着登校 2・3組身体計測 放; 体験入部A 体験無し16:00 体験有り17:15	体育着登校 放; 体験入部B 体験無し16:00 体験有り17:15	体育着登校 集金日 4・5組身体計測 放; 体験入部A 体験無し16:00 体験有り17:15	体育着登校 6・7組身体計測 放; 体験入部B 体験無し16:00 体験有り17:15

<身体計測>  
体育着の半袖、ハーフパンツで行います。



<水曜日の制服登校>  
7月からは、暑さ対策の一環として、「**体育着登校**」を許可しています。



※体験入部 【A】→1・2・3・4組 【B】→5・6・7組  
※7/2(木)集金日→今回から集金額が10,000円になります。

・・・裏面に続く

## 「第一回入部希望調査～6/25（木）現在～」の結果

部活動名	希望数	男合計	女合計
体操	6	0	13
軟式野球	15	10	
ソフトボール	9		0
バスケット	男8 女10	14	5
バレーボール	男8 女6～8	3	7
ソフトテニス	男8 女10	9	16
卓球	男6～8 女5	7	6
バドミントン	男7 女5	5	9
サッカー	15	22	0
陸上	男女各 10	9	4
水泳	男女各 10	5	1
柔道	5	0	0
剣道	男女各 10	3	0
吹奏楽	25	0	7
ギターマンドリン	12	0	16
美術	10	6	10
科学	8	31	4
地域奉仕団	原則2,3年 4	0	0
未定		2	2
未加入		3	1

部活動により希望人数の偏りが見られます。希望人数が少ない部活については、もう少し増えて欲しいと思いますし、多すぎる部活についても、もう一度考えて見る必要はあるかと思います。

人数が多いことで・・・

- 練習できる回数が少なくなってしまう。また、練習道具やパソコンなどの器機の数に限りがあるので、十分な練習や活動を保証することができない可能性があります。
- 運動部においては、レギュラー争いが熾烈になることは必至です。また、登録メンバーにも限りがあるので、人数によってはベンチ入り出来ない場合が出てきます。もちろん、そのような環境の中で自分を磨き、高めていきたいという考え方があることも承知していますが・・・

いずれにしても、適切な人数で活動が行われないことで、何かしらの不具合が出てくることは予想されます。

表の「希望数」の欄は、各部で適切と思われる入部人数です。迷っている生徒は、この人数を参考にしてもう一度考えて見て下さい。